



生駒市認知症初期集中支援チームが6月スタート！ ～認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために～

認知症の「早期発見・早期対応」のために6月から『生駒市認知症初期集中支援事業』（生駒市認知症初期集中支援チーム）を開始します。

この事業は、認知症の専門医の協力を得て、保健師・精神保健福祉士・社会福祉士等の専門職等が、チームを組んで、複数で家庭訪問を行い、認知症の人（疑いのある人）とその家族を支援するものです。

具体的には、対象者の認知症状を確認し、家族がどのような声掛けや支援が必要かを共に検討し、医療機関への繋ぎや介護サービスの導入など、関係者との連携を図ります。

【生駒市認知症初期集中支援事業の概要】

○対象者

生駒市にお住まいの40歳以上の在宅者で以下のいずれかに該当する人とその家族

- 1 医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人
 - (1) 認知症疾患の臨床診断を受けていない人
 - (2) 継続的な医療サービスを受けていない人
 - (3) 適切な介護サービスに結び付いていない人
 - (4) 介護サービスが中断している人
- 2 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人

○相談・申込先

生駒市高齢施策課地域包括ケア推進室

○費用

無料

問い合わせ
生駒市福祉健康部高齢施策課
地域包括ケア推進室 田中
0743-74-1111 内線 489